

茶女大学務第 32号
令和8年4月15日

各大学関係研究科長 殿

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科長
安成英樹
(公印省略)

令和8年度単位互換制度による公開臨海実習について（通知）

このことについて、別紙要項による臨海実習をお茶の水女子大学湾岸生物教育研究所において実施します。

つきましては、貴研究科において参加希望の学生がありましたら、下記書類を申込期限までにお茶の水女子大学学務課まで送付願います。

なお、本実習に参加する学生については、本学における特別聴講学生として受入れ、大学間交流協定を締結しているものとみなし、授業料は相互に不徴収として取り扱うこととしますので、予めご了承ください。

定員を超えた際の処理につきましては、本学に一任願います

記

- 1 特別聴講学生願書（別紙様式）
- 2 所属長の推薦書（別紙様式）
- 3 健康診断書
- 4 学生教育研究災害傷害保険加入証明書（様式任意）
- 5 E-mailによる受講の希望理由の提出（500字程度、
受講生本人からE-mailでkiyomoto.masato@ocha.ac.jpへ送付）

本件に関する問い合わせ及び書類送付先：

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学 学務課（理学部担当）

(TEL) 03-5978-2723

(FAX) 03-5978-5893

(E-mail) rigaku@cc.ocha.ac.jp

令和8年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所 (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 令和8年9月14日(月)～9月18日(金)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 10名
6. 担当教員 清本正人、柴小菊、宇田川澄生 (お茶の水女子大学)
松本有記雄 (東京海洋大学)
Gary Wessel, Nathalie Oulhen (ブラウン大学、アメリカ)

7. 実習内容

いろいろな海産動物の生活史・生態と生殖発生研究の展開

棘皮動物や魚類などの多様な海産動物の生殖、発生、生態について実習します。さらに、ゲノム編集などの新しい研究手法を使った研究を紹介します。一部の講義実習は英語で行われます。最終日には実習で学んだ内容について発表を行います。

- ・棘皮動物(ウニ、ヒトデ、ナマコ)の幼生と五放射の成体への形態形成
- ・ゲノム編集の仕組みと海産生物研究への適用(英語の講義、実習)
- ・ノックアウトウニの作成とそれを使った受精発生実験
- ・海産生物精子の運動調節に関する講義と実習
- ・海洋酸性化の動物発生への影響
- ・水中ドローンによる北限域の造礁サンゴ群集の観察
- ・魚類の繁殖に関わる行動と形態の観察

8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度

9. E-mailによる受講の希望理由の提出

受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、学生本人が kiyomoto.masato@ocha.ac.jp へ受講の希望理由(500字程度)を送って下さい。

10. 申込期限 令和8年6月15日(月)(必着)

11. 受講の可否

決定後、ただちに学生本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。

12. 問合せ先

○実習に関して

お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所

Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011

E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Website: <https://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html>

○手続きに関して

お茶の水女子大学学務課

Tel: 03-5978-2723 Fax: 03-5978-5893 E-mail: rigaku@cc.ocha.ac.jp

13. 注意事項

- (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
- (2) 受講の申込み(必要書類の提出等)は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。ただし、E-mailによる希望理由の提出は、学生本人が申込時に行って下さい。
- (3) 英語の講義・実習があります。初日は13時30分集合、最終日は昼食後に解散です。

(大学院生用)

特別聴講学生願書

令和 年 月 日

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科長 殿

所属学部 _____ 大学大学院 _____ 研究科 _____ (課程)
学科・学年 _____ 専攻 _____ 年
学籍番号 _____
(ふりがな)
氏 名 _____ 印
生年月日 _____ 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 生 男・女

下記のとおり、貴研究科の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて提出します。

記

- 履修期間 令和8年9月14日(月)～9月18日(金)
- 授業科目・単位及び担当教員

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	学 期	年 度
公開臨海実習	2	清本他	通 年	8

- 現住所

〒 _____
TEL _____
E-mail _____

- 保護者連絡先

〒 _____
TEL _____
保護者氏名 _____ 続柄 () _____

- 在籍大学指導教員

(注) 履修希望学生は、学生教育研究災害傷害保険(もしくはこれに相当する保険)に加入していること。

令和 年 月 日

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科長 殿

所属長

氏名

公印

推 薦 書

下記の学生は、貴研究科で実施する公開臨海実習の特別聴講学生として適当と認め、推薦します。

については、国立大学法人お茶の水女子大学派遣学生及び特別聴講学生規程に基づき、授業料については相互に不徴収としていただきますようご高配願います。

記

所属：

学年：

氏名：

科目名：公開臨海実習

令和8年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所 (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 令和9年3月22日(月)～3月26日(金)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 20人
6. 担当教員 清本正人、宇田川澄生 (お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所)
廣瀬慎美子、中江雅典 (国立科学博物館)
雨宮昭南 (東京大学)、長谷川尚弘 (広島修道大学)
7. 実習内容
海の自然史学的研究 (国立科学博物館と共催)
沿岸に生息する海産動物に焦点を当て、形態や発生の観察等を通して、生物多様性の実体を解明する手法を学びます。
 - ・多様な環境 (岩礁、砂泥底、海中など) に生息する海産動物の採集法
 - ・自然史博物館の活動、研究用標本の作製や保存法
 - ・新口動物の比較形態学 --- 棘皮動物、頭索動物 (ナメクジウオ)
 - ・海産動物の生活史 --- ウニをモデルに幼生から五放射体制の成体へ
 - ・海産動物における個体の単位 --- ホヤ類の単体性・群体性とその分類
 - ・サンゴの生物学 --- 形態形質から考える生物分類—同定と分類学的課題
 - ・魚類の系統分類学と形態学
 - ・相模湾の深海性生物 --- 特にフクロウニ、ガラス海綿、および、ウミユリ類について (講義)
8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度
9. E-mailによる受講の希望理由の提出
受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、学生本人がkiyomoto.masato@ocha.ac.jp へ受講の希望理由 (500字程度) を送って下さい。
10. 申込期限 令和8年12月14日(月) (必着)
11. 受講の可否
決定後、ただちに学生本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。
12. 問合せ先
 - 実習に関して
お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所
Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011
E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Website: <https://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html>
 - 手続きに関して
お茶の水女子大学学務課
Tel: 03-5978-2723 Fax: 03-5978-5893 E-mail: rigaku@cc.ocha.ac.jp
13. 注意事項
 - (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
 - (2) 受講の申込み (必要書類の提出等) は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。ただし、E-mailによる受講の希望理由の提出は、学生本人が申込時に行って下さい。
 - (3) 初日は13時30分集合、最終日は昼食後に解散です。

令和 年 月 日

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科長 殿

所属長

氏名

公印

推 薦 書

下記の学生は、貴研究科で実施する公開臨海実習の特別聴講学生として適当と認め、推薦します。

については、国立大学法人お茶の水女子大学派遣学生及び特別聴講学生規程に基づき、授業料については相互に不徴収としていただきますようご高配願います。

記

所属：

学年：

氏名：

科目名：公開臨海実習